

# 決算状況

市のお金はどのように使われました

## 一般会計では約9億円黒字

合併初年度となる平成17年度の一般会計と特別会計、企業会計の決算が、9月定例議会で認定されました。合併により、各種事業や事務経費などの効率化が進められたことなどで、一般会計で

は歳入、歳出とも前年度決算に比べ一割以上の減額となりましたが、約9億円の黒字となりました。

一般会計の歳入は400億182万円。内訳は市税、使用料及び手数料などの自主財源が99億4千212万円で全体の約25%、地方交付税や市債などの依存財源が300億

5千970万円で約75%となっており、依存財源の割合が多い財政基盤が地方交付税改革などの影響を受けやすい要因となっています。

歳出は391億439万円で、性質別で見ると人件費や公債費などの義務的経費が49%を占めるなど、財政運営の硬直化が心配される状況と

なっています【図1】。このほかの特別会計、企業会計の決算額は【表1】のとおりです。

市の借金に当たる市債の年度末現在高は【表2】のとおりで、一般会計で約480億

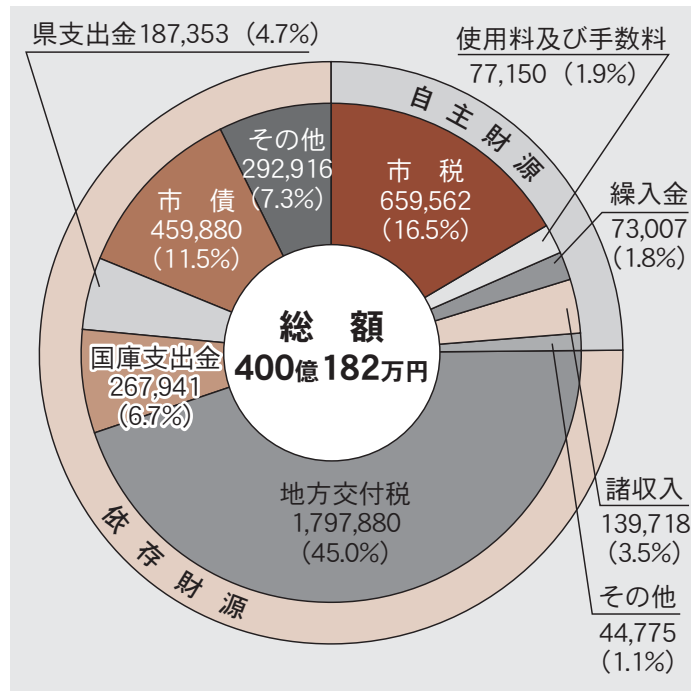
## 増加する市債 減少する基金

9千万円となり、平成17年度中に約9千3百万円増加しました。全会計を合わせると、約8億1千万円増の1,006億3千769万円となっています。

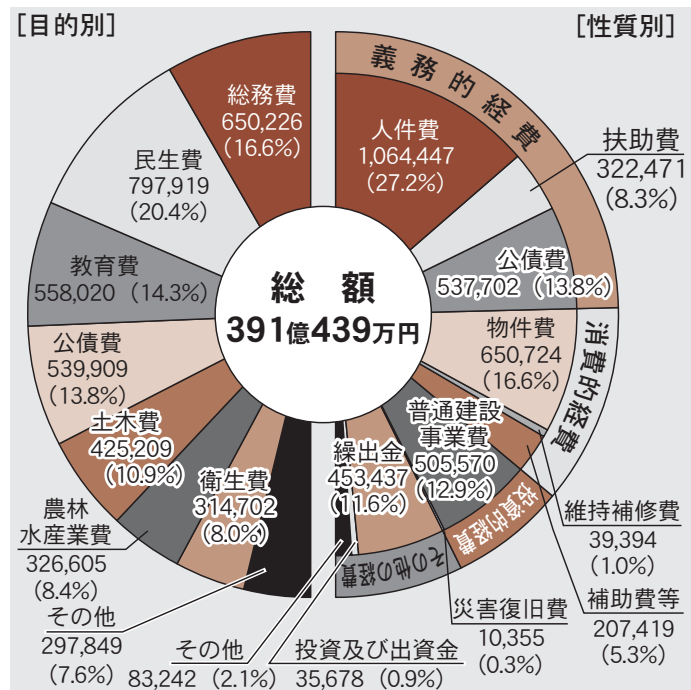
市債は、建設事業などの実施により今後も増加が見込まれ、後年度の負担が増すことで財政運営が難しくなっていくと考えられます。

■図1 一般会計歳入歳出の内訳 (単位：万円)

### 歳入



### 歳出



また、市の貯金に当たる基金などの状況は【表3】のとおりです。積立基金約80億円のうち、財源不足を補うための財政調整基金や減債基金は一般会計で約43億8千万円となっています。財源不足を補うために取り崩したことから、前年度から2億3千万円減少しています。今後の安定した財政運営のため、慎重にその活用を進めていく必要があります。

【問い合わせ】  
企画部財政課  
0220(22)2159

(万円未満切り捨て)

■表1 会計別決算状況

会計名	歳入決算額	歳出決算額	差引額
一般会計	400億182万円	391億439万円	8億9,743万円
特別会計			
国民健康保険(事業勘定)	97億3,030万円	92億8,315万円	4億4,715万円
国民健康保険(直診勘定)	2億4,074万円	2億2,787万円	1,287万円
老人保健	104億2,449万円	103億2,755万円	9,694万円
介護保険(保険事業勘定)	54億9,947万円	53億8,081万円	1億1,866万円
介護保険(介護サービス事業勘定)	6,400万円	5,092万円	1,308万円
横山簡易水道事業	8,954万円	8,595万円	359万円
曲袋地区ほ場整備事業	1,985万円	1,957万円	28万円
土地取得	69万円	68万円	1万円
住宅用地造成事業	163万円	154万円	9万円
公共下水道事業	36億6,843万円	34億9,481万円	1億7,362万円
農業集落排水事業	12億9,777万円	12億4,989万円	4,788万円
浄化槽事業	1億6,007万円	1億5,254万円	753万円
企業会計			
水道事業	収益的収支 24億4,067万円 資本的収支 4億6,750万円	21億5,326万円 13億5,934万円	2億8,741万円 △8億9,184万円
病院事業	収益的収支 100億2,766万円 資本的収支 3億580万円	106億1,771万円 4億8,245万円	△5億9,005万円 △1億7,665万円
老人保健施設事業	収益的収支 3億2,338万円 資本的収支 -	3億1,838万円 3,068万円	500万円 △3,068万円

※資本的収入が支出に対して不足する額は、内部留保資金などで補っています

■表2 地方債(市債)の状況

会計名	市債残高
一般会計	480億9,055万円
特別会計	
国民健康保険(直診勘定)	2,601万円
介護保険(保険事業勘定)	1,301万円
横山簡易水道事業	8億4,384万円
曲袋地区ほ場整備事業	3,426万円
公共下水道事業	243億4,520万円
農業集落排水事業	87億4,790万円
浄化槽事業	2億5,682万円
企業会計	
水道事業	120億3,064万円
病院事業	52億9,614万円
老人保健施設事業	9億5,332万円
総額	1,006億3,769万円

■表3 基金、財産の状況

名称	金額等
基金等	
運用基金	19億3,785万円
積立基金	80億7,556万円
株券	1億8,972万円
出資金	1億1,630万円
出損金	2億406万円
計	105億2,349万円
土地等	
土地	66,904,878㎡
建物	485,438㎡
山林	59,078,070㎡

<p>市民一人当たりの決算額 <b>432,446円</b></p> <p>平成18年3月末の人口90,426人で算出しています</p>	<p>議会費 <b>3,100円</b></p>	<p>総務費 <b>71,907円</b></p>	<p>民生費 <b>88,240円</b></p>	<p>衛生費 <b>34,802円</b></p>	<p>労働費 <b>1,250円</b></p>	<p>農林水産業費 <b>36,118円</b></p>
<p>商工費 <b>5,561円</b></p>	<p>土木費 <b>47,023円</b></p>	<p>消防費 <b>18,788円</b></p>	<p>教育費 <b>61,710円</b></p>	<p>災害復旧費 <b>1,125円</b></p>	<p>公債費 <b>59,707円</b></p>	<p>諸支出金 <b>3,115円</b></p>